広報 さんのへ Sannohe

11
H29.10.30 No. 675

― 大人も子どもも真剣勝負！―

9月24日に松原公園で三戸町民大運動会が行われました。
関連記事は6ページです。

平成28年度 三戸町 決算

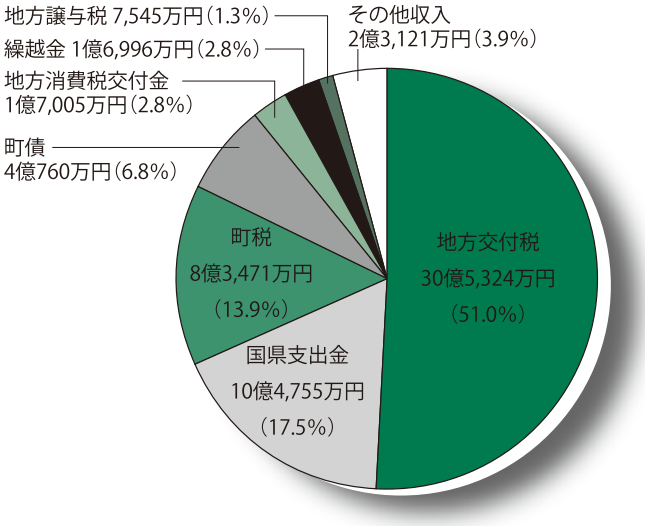
平成28年度における三戸町の一般会計と7つの特別会計の決算（平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間の収入と支出の実績）が、町議会9月定例会において認定されました。

町民の皆さんや事業所などから納めていただいた税金や、国、県からの交付金などをもとに、昨年度はどのような事業を実施したのか、その概要をお知らせします。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）に基づき算定した健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

一般会計

■歳入 59億8,977万円（対前年度比6.1%減）

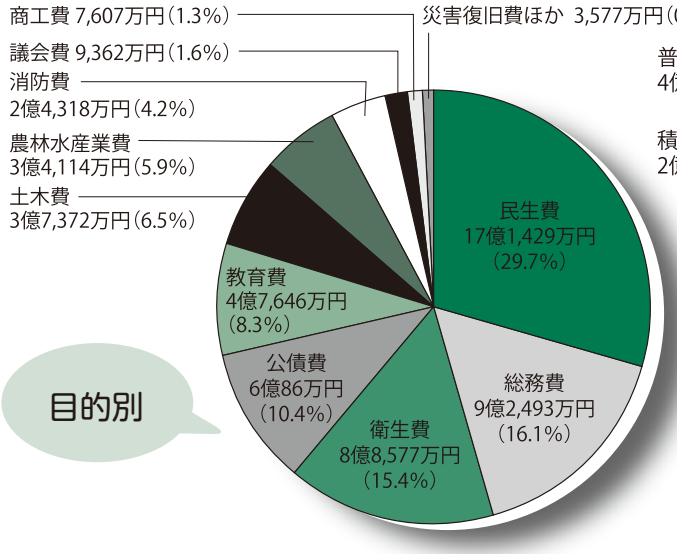


町会計の中心である一般会計は、歳入が59億8,977万円、歳出が57億6,581万円で、差引2億2,396万円の黒字決算となりました。

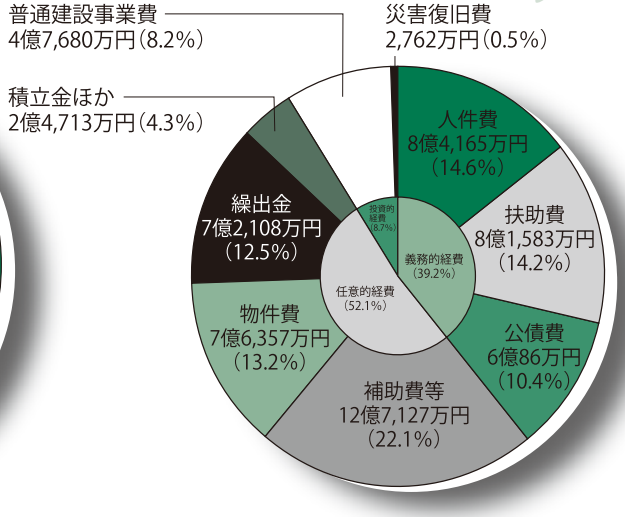
前年度と比較すると、臨時福祉給付金により扶助費が増加しましたが、パークゴルフ場建設事業や町民プール建設事業が平成27年度に完了したことにより普通建設事業が減少したため、歳入は3億8,593万円、歳出は3億893万円減少しました。

■歳出 57億6,581万円（対前年度比5.1%減）

目的別



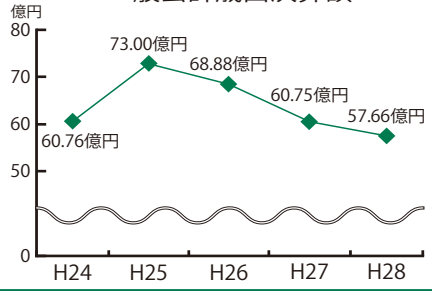
性質別



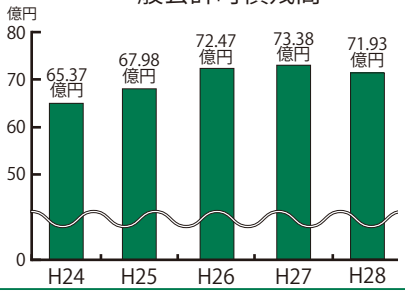
平成28年度の一般会計歳出決算額は、普通建設事業費の減少などにより、直近5年間の中で最小の規模となりました。

一般会計町債残高は、小中一貫校の建設が本格的に始まった平成23年度から増加しましたが、普通建設事業の減少により、平成28年度末残高は前年度より1.45億円減の71.93億円となりました。

一般会計歳出決算額



一般会計町債残高



おもな取り組み

平成 28 年度は主に以下のような事業を実施しました。

・臨時福祉給付金事業【民生費】　1 億 917 万円

平成 26 年 4 月に実施した消費税率引上げに伴う所得の少ない方への影響を緩和するため、給付金を支給しました。

・認定こども園整備事業【民生費】　9,473 万円

いずみ幼稚園の園舎整備に対し、補助金を交付しました。

・町道改良舗装事業【土木費】　6,102 万円

沼尻中野線ほか 5 路線の町道改良舗装工事等を実施しました。

・テレワーク推進事業【総務費】　4,101 万円

お試しサテライトオフィスの整備やサテライトオフィス誘致実証実験を実施しました。

・橋梁長寿命化修繕事業【土木費】　3,008 万円

武士沢橋ほか 2 橋の橋梁補修設計を実施し、武士沢橋の補修工事に着手しました。

・消防資機材整備及び消防ポンプ自動車整備事業【消防費】　2,491 万円

消防団員の長編上靴等の購入や三戸町消防団第 1 分団の消防ポンプ自動車の更新を実施しました。

・子ども医療費助成事業【民生費】　2,057 万円

乳幼児から中学生までの通院や入院に係る医療費の無料化を実施しました。

・移住定住促進事業【総務費】　1,949 万円

移住定住者住居確保事業（新築、リフォーム、借家家賃に対する助成）や町奨学金の返還金に対する奨学金定住促進奨励金事業を実施しました。

・中央公民館外壁等改修事業【教育費】　1,594 万円

中央公民館の外壁等の劣化による欠落防止のため、外壁等補修工事を実施しました。

・草地畜産基盤整備事業【農林水産業費】　787 万円

飼料生産の基盤整備を支援するため、町営牧野等の草地と付帯施設の整備を実施しました。

・街路灯 LED 化事業【土木費】　668 万円

町内全域の街路灯 LED 化を図るための調査を実施しました。

いずみ幼稚園の認定こども園移行に伴う園舎整備

誘致実証実験ができるお試しサテライトオフィス

橋梁長寿命化を図り補修された武士沢橋

消防団の活動のため購入した消防ポンプ自動車

外壁などを補修した中央公民館

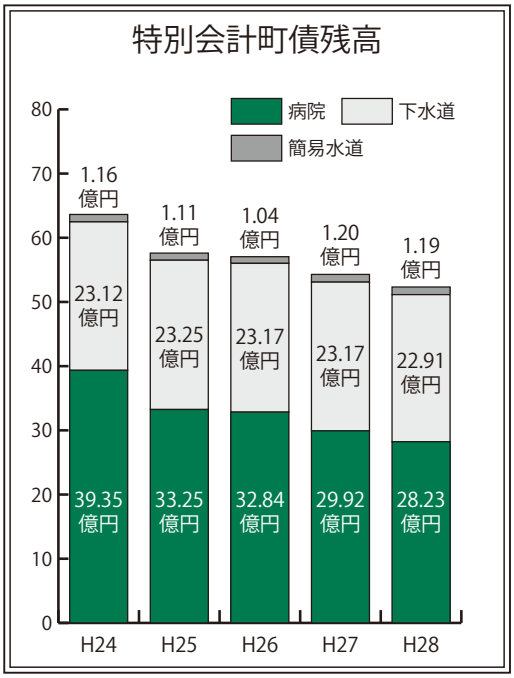
特別会計

三戸中央病院の収益的収支は、入院、外来患者数の減による医業収益の減額などにより、収入が 15 億 8,991 万円、支出が 16 億 3,804 万円で、差引 4,813 万円の当期純損失となりました。

介護保険特別会計は、介護保険給付費が減少したため、歳出は 4,968 万円減の 17 億 7,353 万円となりました。

特別会計の町債は、下水道、簡易水道の施設整備のため、新たな町債を発行しましたが、全ての特別会計において残高は減少しています。

会計名		収入額	支出額	差　引
病　院	収益	15億8,991 万円	16億3,804 万円	Δ 4,813 万円
	資本	1億5,945 万円	2億9,624 万円	Δ 1億3,679 万円
国民健康保険		18億7,226 万円	18億1,836 万円	5,390 万円
介護保険		18億6,720 万円	17億7,353 万円	9,367 万円
下　水　道		2億3,833 万円	2億2,909 万円	925 万円
後期高齢者医療		1億1,661 万円	1億1,601 万円	60 万円
簡易水道		4,315 万円	4,159 万円	156 万円
学校給食		4,094 万円	4,078 万円	16万円



財政健全化比率

平成 28 年度決算に基づき健全化判断比率を算定したところ、いずれの比率についても基準を下回る結果となりました。また公営企業会計における資金不足比率についても、全会計において資金不足額はありませんでした。

健全化判断比率

	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	早期健全化基準 / 財政再生基準
実質赤字比率	—	—	—	15.00% / 20.00%
連結実質赤字比率	—	—	—	20.00% / 30.00%
実質公債費比率	11.8%	13.4%	14.3%	25.0% / 35.0%
将来負担比率	92.8%	97.5%	116.5%	350.0% /

資金不足比率

	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	経営健全化基準
病院会計	—	—	—	20.0%
簡易水道会計	—	—	—	
下水道会計	—	—	—	

※「—」は、実質赤字額・資金不足額がないことを表しています。

財成健全化比率について

用語をチェック！

●実質赤字比率

福祉や教育、まちづくりなど、どの団体でも普遍的に行う事業をまとめた「一般会計」の赤字の程度を指標化して、財政運営の深刻度を示すもの

●連結実質赤字比率

全ての会計の赤字や黒字を合算（連結）し、地方公共団体としての赤字の程度を指標化して、地方公共団体の財政運営の深刻度を示すもの

●実質公債費比率

借入金の返済額およびこれに準ずる額の大きさを指標化して、資金繰りの危険度を示すもの

●将来負担比率

一般会計の借入金や、将来支払う可能性のある負担などの程度を指標化して、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの

●資金不足比率

公営企業の資金不足を、事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの

SANNOHE TOWN TOPICS タウントピックス

まちのわだい

9/9 オカリナ演奏会

美しい音色にうっとり

オカリナを演奏する児童たち

町内のオカリナ愛好家らでつくる「南部美クール三戸教室」のメンバー８人と中央児童館オカリナクラブの児童９人によるオカリナ演奏会が、まちの楽校で開催されました。

演奏会は３部構成で行われ、第１部と第３部では南部美クールが「上を向いて歩こう」や「となりのトトロ」などを演奏。第２部ではオカリナクラブが「ゆうやけこやけ」や「きらきら星」などを演奏しました。会場はオカリナのきれいな音色に包まれ、演奏が終わるたびに拍手が送られました。オカリナのミニ体験では、児童らの保護者もオカリナの演奏を体験し、児童に吹き方を教わっていました。

9/21 アスリート飯講座

体づくりは食事から！

アスリート飯を調理中の保護者ら

アスリート飯を口に頬張る生徒たち

三戸町スケート協会（坂本勝克会長）は、スポーツフードコーディネーターの舘秀子さんを講師に迎え、アップルドームでアスリート飯講座を開催しました。

参加した児童生徒ら約 10 人は、１時間ほどの運動で汗を流し、保護者はその間にアスリート飯を調理しました。その後、アスリートの体づくりに必要なことを学びながら食事をしました。今回のメニューは、サバや豆乳など良質なタンパク質を多く含んだ食材を使用しました。

舘真白（ましろ）さん（三戸学園三戸中８年）は「豆乳のスープが一番おいしかった。運動後の体に良さそうなメニューだと思う」と話しました。

タンパク質豊富なメニュー

9/21 ＬＥＤ防犯灯を寄贈

安全・安心なまちづくりを願って

（左から）立花所長、松尾町長、藤村所長

東北電力株式会社八戸営業所（藤村健所長）と株式会社ユアテック八戸営業所（立花測之所長）が、地域の安全・安心なまちづくりを支援するため、町にＬＥＤ防犯灯 10 基を寄贈しました。

藤村所長は「安全・安心のまちづくり、防犯のまちづくりに役立ててほしい」と話しました。

寄贈された防犯灯は、貝守地区と梅内地区のほか、町内各所に設置する予定です。

9/24 町民大運動会

元木平町内会が 17 年ぶりの優勝！ 杉沢町内会は総合初優勝 !!

第 63 回三戸町民大運動会が、松原公園で開催されました。会場は終始歓声と笑顔にあふれ、盛り上がりました。世代をこえて競技に取り組み、町内会の絆も深まりました。

競技の結果、元木平町内会が、17 年ぶりの優勝に輝き、杉沢町内会が町内対抗スポーツ大会を含む総合初優勝に輝きました。

杉沢町内会スポーツ部長の澤上順一さん（40 歳）は「みんなが協力して全種目に参加できたことが、総合優勝につながったと思う」と語りました。

元木平町内会長の沼澤一夫さん（74 歳）は「綱引き以外の競技は全部 3 位以内で、17 年ぶりに優勝できた。本当に運がよかった。来年も優勝を目指してみんなで頑張りたい」と笑顔で話しました。

町民運動会結果

1 位　元木平
2 位　梅内
3 位　八日町・箸木山
4 位　杉沢
5 位　上・下二日町・在府小路町
6 位　斗内

総合優勝制町内対抗スポーツ大会結果

1 位　杉沢
2 位　袴田
3 位　元木平
4 位　久川
5 位　松原
6 位　六日町

選手宣誓！

綱引き

息ぴったり !! 7 人 8 脚

俵づみリレー

玉入れ

総合初優勝の杉沢町内会

町民運動会 17 年ぶりに優勝の元木平町内会

9/28 11 ぴきのねこせんべい発売

道の駅さんのへで販売中！

かわいらしいデザイン

焼印は 2 種類

一戸町の社会福祉法人カナンの園（及川忠人理事長）の障害者生活介護事業所シャロームは、三戸町出身の漫画家故・馬場のぼるさんの作品「11 ぴきのねこ（こぐま社刊）」を題材とした「11 ぴきのねこせんべい」を開発しました。

商品は、11 ぴきのねこの焼印が押されたクッキータイプのせんべいで、青森県産を中心とした国産小麦を使用しています。

同園の佐藤真名事務局長は「11 ぴきのねこによるまちづくりに取り組む三戸町を応援したいと思い、せんべいを開発しました」と話しました。

11 ぴきのねこせんべいは、道の駅さんのへで 1 箱 11 枚入り 680 円（税込）で販売しています。

9/29 絵本プレゼント

絵本をとおして心を育てる

絵本を受け取る親子

ふくじゅそうののぼたん広場で、生後 2・3 か月の赤ちゃんに絵本のプレゼントが行われました。絵本を通じて親子のふれあいをもち、子どもたちの心が情緒豊かに育ってほしいという願いから、三戸町出身の漫画家故・馬場のぼるさんの絵本と、赤ちゃんからでも読める絵本の 2 冊をプレゼントしています。

飯豊綾乃さん（25 歳）は「11 ぴきのねこが好きなので、絵本のプレゼントはとてもうれしいです」と笑顔で話しました。

10/2 11 ぴきのねこの食器贈呈

ふるさと納税の返礼品に！

三戸町出身の漫画家故・馬場のぼるさんの作品「11 ぴきのねこ（こぐま社刊）」がデザインされた食器が東北 6 県の郵便局で販売されています。同食器は町のふるさと納税の返礼品としても取り扱われています。

この食器の販売を企画した三戸郵便局の橋本正俊局長が、町に食器セットを寄贈しました。

（左から）洋食セット、和食セット、おやつセット

橋本局長は「11 ぴきのねこ食器は、デザインもかわいらしくて大人気。幅広い年代の人に絵本の世界と食事を一緒に楽しんでほしい」と語りました。

■和食セット（税抜 2,000 円）■洋食セット（税抜 2,000 円）■おやつセット（税抜 1,500 円）

※ 3 セット購入の場合は箸置きのおまけもついてきます。

（左から）松尾町長と橋本局長

10/3 町に図書カード贈呈

子どもたちの読書推進に一役

（左から）松尾町長と松尾会長

公益社団法人八戸法人会三戸支部（松尾彰平会長）が、子どもたちの読書推進のため、町に 3 万円分の図書カードを寄贈しました。この事業は今年で 8 回目です。

松尾彰平会長は「子どもたちの読書推進のため、図書を充実させてほしい。これからもこの事業を続けていきたい」と話しました。

松尾和彦町長は「図書館の図書を充実させ、子どもたちの健やかな成長に役立てたい」と話しました。

学生が大学を飛び出して勉強に来ました！

さんのへホームステイ連絡協議会で実施した、農商工連携サポートインターンシップ事業で、９月13日から20日までの８日間、大学生が地域の実情を知り、地域づくりの現場を学ぶため、三戸町にやってきました。三戸町の主要産業である農業と、町の商店との連携を探るため、農家民泊をしながら、農作業体験と商店での就業体験・調査を行いました。学生たちは、若者・女性・よそ者の視点で町の魅力を再発掘し、農商工連携の活性化策を考えました。

町の農家や商業施設で就業体験

日本大学 文理学部 3年
肝付（きもつき） 咲季（さき）さん

三戸町に卒論のヒントをたくさんもらいました！

移住者の人とふれあうことができてよかったです。
また、大学での移住の研究にあたって田舎暮らし体験をしたいという当初の目的を達成できました。卒論の調査地を三戸町にしたいと思いました。

弘前大学 人文学部 3年
松野（まつの） 莉果（りか）さん

自分の目で見て、体験して多くを学びました

農商工の現状や問題について、身をもって理解することができました。三戸の人たちと触れ合うことができ、三戸の魅力を感じました。たくさんの人たちのお話を聞き、あらためて自分の将来を考える機会でもありました。
また来年も機会があれば参加したいです。

主なスケジュール

9/13 三戸街歩きツアー

さんのへ街歩き奉行所による三戸街歩きを体験しました。
大正ロマン・昭和レトロな街並みや粉もの文化を味わいました。

9/14～9/18 農作業・商業体験

学生らは2班に分かれ、各農家で農作業体験や、まちの楽校、だるま食堂で商業体験をしました。

農商工連携サポートインターンシップ

インターンシップってなに？
インターンシップとは、学生が一定期間企業で働く「職業体験」のことを指します。
今年は、三戸町に４人の大学生がやってきました。

弘前大学 人文学部 4年
伊東（いとう） 遥（はるか）さん

三戸町の皆さん、2年間大変お世話になりました

昨年に引き続き、三戸町にお世話になりました。本当に温かい人ばかりで感謝の気持ちでいっぱいです！ありがとうございました。

農作業は普段関わらない人にとって、とても興味深いものなので、サークル単位で大学生を呼ぶのもいいかもしれません。私自身も楽しむことができたので、また呼んでくださると嬉しいです！

弘前大学 人文学部 3年
岩渕（いわぶち） ひなのさん

出会った皆さんの温かさに感謝

今回のインターンシップでは、ホームステイという形で町の人の日常生活にお邪魔させていただきました。初めて訪れた町を「内側」から味わうことができ、大変貴重な時間になりました。出会った皆さんとても温かく、居心地が良い町でした。

友達をたくさん連れてまた遊びに行きたいと思います。ありがとうございました。

9/19 発表会・情報交換会

梅内ふれあい会館に事業関係者ら約40人が集まり、学生らは、インターンシップでの活動を報告しました。

農家が出荷する前に味を確認していることに着目し、「農家のこだわりを産直のポップなどでもっとアピールできるのではないか」「農業と商業の連携のため、小さなコミュニティをつくってはどうか」など提案しました。

農地中間管理事業を活用しませんか！
農地の有効利用と生産性の向上を

農地中間管理事業とは？

青森県指定の農地中間管理機構が農地を借り入れ、規模拡大を目指す担い手に貸し付ける事業です。

何のために？

・耕作できなくなった農地所有者（出し手）の安心のため。
・担い手（受け手）がこれからも農業で生きていくため。

出し手（規模縮小 離農農家など）→ 貸付 → 機構 → 貸付 → 受け手（担い手農家（機構へ応募））

メリットは・・・

①一定の要件を満たせば「機構集積協力金」が受け取れます。
②所有農地を機構に貸し付けた場合、一定期間、固定資産税が軽減されます。
③手間をかけずに毎年機構から賃料が受け取れます。

①規模拡大による生産量や売上げの増加。
②農地の集積・集約により効率的な農営を行うことができ、生産コストの低減が図られます。
③借入農地の所有者が複数でも契約や賃料支払いは機構とだけです。

荒らしたままにすると…

・雑草が生い茂り、害虫が周辺の農地にも迷惑をかけます。
・固定資産税が増額される場合もあります。

【お問い合わせ先】
・三戸町農業委員会事務局 ☎ 20-1156
・青森県農地中間管理機構（公益社団法人 あおもり農林業支援センター）☎017-773-3131

三戸町奨学奨励金を交付します

三戸町にＵターンし、町に奨学金を返還する人に「奨学奨励金」を交付します。

■対象者

以下の要件をすべて満たす人
①三戸町から奨学金を借りて進学した人
②「奨学金の返還の開始」または「三戸町への転入」が、平成 28 年 4 月 1 日以降で、現在三戸町に居住している人（※居住期間が 1 か月に満たない人は申請できません。）
③奨学金の返還期限までに返還している人
④町税等を滞納していない人

■奨励金の交付について

平成 28 年度（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）に返還した奨学金の返還金額を奨励金として交付します。
※今年度、三戸町に居住した期間が 1 年に満たない場合は、返還金額を居住月数で割った額が交付金額となります。

■申請期間　平成 29 年 12 月 1 日（金）～平成 30 年 1 月 31 日（水）

■申請方法　申請書（役場まちづくり推進課にあります）に必要事項を記入し、以下の書類を添付して提出
＜添付書類＞奨学生採用通知書の写し、返還を証明するもの、住民票の写し、町税等に未納がないことの証明

まずは、お問い合わせください！【お問い合わせ先】まちづくり推進課　☎ 20-1117

狩猟期間が始まります

狩猟制度による狩猟期間がはじまります。期間中は狩猟免許を所持し、かつ狩猟者登録を受けた人のみが捕獲を行うことができます。狩猟を行う人は狩猟マナーを守り、移動時の銃器の不用意な取り扱いや、作物のある土地への無断立ち入りなどの行為は行わず、事故のないよう安全第一を心がけてください。

狩猟を行うための狩猟免許取得などの手続きについては、鳥獣行政担当部署までお問い合わせください。

■青森県狩猟期間

狩猟鳥獣の種類		狩猟期間
カモ類	マガモ、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、クロガモ	11月1日から翌年1月31日まで
ニホンジカ		11月1日から翌年3月31日まで
オスキジ、オスヤマドリ		11月15日から翌年1月15日まで
上記以外の狩猟鳥獣		11月15日から翌年2月15日まで
メスキジ・メスヤマドリ		全国一円捕獲禁止（平成34年10月31日まで）

※ただし、鳥獣保護区、休猟区、特定猟具使用禁止区域、公道、社寺境内での狩猟行為は禁止されています。

■自粛のお願い

・ヨシガモ、ハシビロガモおよびクロガモは、生息数が減少傾向にあるため、捕獲を自粛してください。

・1月13日から16日の4日間は「ガンカモ類の生息調査」を行いますので、カモ類の狩猟を自粛し、調査に協力してください。

■鳥獣行政についてのお問い合わせ

・青森県自然保護課　☎ 017-734-9257

・三八地域県民局地域農林水産部林業振興課　☎ 0178-27-5111（内線342）

・三戸町農林課　☎ 0179-20-1155

役場まちづくり推進課からのお知らせ

© 馬場のぼる

「11ぴきのねこ」どんどん活用してください！

三戸町では、町出身の漫画家である馬場のぼるさんが生み出したキャラクター『11ぴきのねこ』によるまちづくりを進めています。

著作権を管理している株式会社こぐま社の協力により、絵本に登場するキャラクターを下記の条件によって無償で使用することができます。お店のポップや装飾、スタッフジャンパー、Tシャツなどに、どんどんご活用ください。

●キャラクター使用に関する主な条件

1. 役場まちづくり推進課へ申請書を提出する
2. 役場とこぐま社の審査を受ける
3. 出来上がったものを3点役場へ提出する
4. 申込期限　平成30年3月31日

●キャラクター使用した商品開発の場合

著作権使用料が発生しますので、こぐま社との相談が必要です。まちづくり推進課へご連絡ください。

【問い合わせ先】三戸町役場まちづくり推進課
☎ 20-1117

12月 行事予定表

日	月	火	水	木	金	土
11/26			29	30 ・固定資産税４期、国民健康保険税５期納期限	12/1 ・人権相談（ふくじゅそう 13時～）	2 ・おたのしみ会（三戸保） ・おゆうぎ会（ミューズ保） ・おゆうぎ会（斗川児）
3 ・修学旅行（三戸高～７日）	4	5	6 ・複合健診（ジョイワーク三戸 受付７時～）	7 ・複合健診（ジョイワーク三戸 受付７時～）	8 ・成道会（紫苑幼） ・複合健診（保健センター 受付７時～）	9 ・複合健診（保健センター 受付７時～）
	11 ・心配ごと相談（ふくじゅそう 13時～15時）		14 ・４歳児健康相談（保健センター 受付13時15分～）		16 ・生活発表会（中央保） ・創作発表会（いずみ幼） ・歴史講座（図書館 14時～16時）	
17	18 ・２学期終業式（紫苑幼）	19	20 ・心配ごと相談（ふくじゅそう 13時～15時） ・行政相談（ふくじゅそう 13時～15時）	21 ・球技大会（三戸高）	22 ・２学期終業式（三戸小中・斗川小・杉沢小中・三戸高・いずみ幼）	23 ・天皇誕生日 ・おはなしのへや（図書館14時～）
24 / 31	25 ・認知症専門相談（保健センター 10～12時、13時～15時） ・町県民税４期、国民健康保険税６期納期限		27	28		

平成28年度三戸町学校保健会　入選標語

※学年は昨年度のものです。

はみがきで　よせつけないぞ　むしばきん　（斗川小３年　小笠原　慧）

ウィルスは　うがい手洗い　大きらい　（三戸小４年　目時　大雅）

手を出すな　脱出不可能　その薬　（三戸中３年　髙橋　玲華）

図書館だより

開館時間 10:00～18:00
☎22-1731　FAX 22-1606

移動図書館車「本じい」の今月のつぶやき

11月のスケジュール

16日（木）移動図書（斗川小）
17日（金）移動図書
（杉沢小中・中央児童館）
22日（水）短歌会
25日（土）おはなしのへや

■休館日：毎週月曜日
■図書整理休館日：30日（木）

今月の新刊

小説・エッセイ	作　者	出版社
とるとだす	畠中　恵	新潮社
影裏	沼田　真佑	文藝春秋
母ではなくて、親になる	山崎ナオコーラ	河出書房新社
ノンフィクションほか		
男尊女子	酒井　順子	集英社
甲子園の名将が語る！ なぜ大逆転は生まれるのか	石川　遥輝	竹書房
できない脳ほど自信過剰 パテカトルの万能薬	池谷　裕二	朝日新聞出版
児童書		
くらべる偉人図鑑	東京書店	東京書店
あなのなかには…	レベッカ・コッブ	フレーベル館

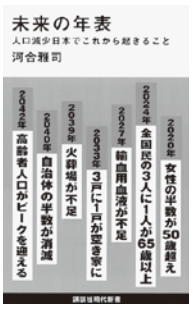
学びのススメ　歴史講座

■日　時　11月18日（土）
14時～16時
■場　所　図書館2階　視聴覚室
■テーマ　南部重直と嗣子選定について
盛岡藩と八戸藩成立の経緯
■講　師　三浦　清治さん
※申し込み・参加料はいりません。

おすすめ本

一般書　未来の年表　人口減少日本でこれから起きること

河合　雅司（講談社）



日本が人口減少社会にあることは「常識」だが、その実態を正確に知る人はどのくらいいるだろうか？
人口減少に関する日々の変化というのは、極めてわずか。ゆえに人々を無関心にする。だが、それこそがこの問題の真の危機、「静かなる有事」である。
これからの日本社会・日本経済を真摯に考えるうえでの必読書です。

児童書　ふしぎと発見がいっぱい！理科のお話366　ものののはたらき ものの性質 生命 地球

小森　栄治（PHP研究所）

1日1話形式で、1話3分で読める。「理科」の学習指導要領の“科学の4つの概念”に対応したテーマ分類。
イラストや図がいっぱいのわかりやすい解説。「ここがポイント」で、お話の内容がひと目でわかる。「おはなしクイズ」で、お話についての理解度をチェックできます。

のぼたん広場

子育てを応援！

のぼたんアイドル

齊藤 侑一（ゆういち） くん
（7カ月）

のぼたん広場では、子育て家庭の親子の交流と仲間づくり、相談対応や子育てに関する情報提供、また講習など子育て支援を行っています。

ゆりかごのスタッフがわらべうた遊びや歌の紹介、絵本の読み聞かせなど対応します。どうぞ、親子で気軽においでください。

○開設時間：月曜日～日曜日　8:15 ～ 16:45
　　月～金の9:00 ～ 15:00は、ゆりかごのスタッフが対応します！

○場　　所：ふくじゅそう１階 のぼたん広場

11月のスケジュール

＜おやこ交流 ひよこコース＞

毎週木曜日　10時30分～12時
16日（木）のぼたん健康相談
対象：0歳からつかまり立ちまでのお子さんを持つ親子

＜おやこ交流 パンダコース＞

毎週火曜日　10時30分～ 12時
7日（火）ママ'sクッキング
14日（火）うたって遊ぼう！
対象：ひよこコース以上のお子さんを持つ親子

＜おやこ交流 フリーコース＞

毎週水曜日　10時30分～12時
1日（水）栄養士相談
22日(水）おしゃべりサロン＆マタニティのママ体験
対象:就園前のお子さんを持つ親子

＜おやこの広場＞

18日（土）・26日(日）９時～ 14時
☆ゆりかごのスタッフが対応します！

＜問い合わせ先＞
NPO 法人子育て支援ネットゆりかご ☎ 20-0070

のぼたん文庫おすすめ本

ゆりかごスタッフおすすめです♪

「ウラパン オコサ」

シンプルなルールにしたがって、いろいろな物を数えていくという数あそびの絵本です。

絵もかわいく、色もきれいです。かずに興味を持ち始めたお子さんにおすすめです。

○のぼたん文庫では、絵本の貸し出しをしています（一人３冊・２週間まで)。どうぞご利用ください。

お知らせ

マタニティのママ体験

月に一度のおしゃべりサロンの日に妊婦さんと乳幼児のお子さんをもつ親子との交流の場を設けています。

赤ちゃんと触れ合ったり、先輩ママたちとお茶をしながら子育てへの不安を解消しましょう。

※マイカップ持参でいらしてください。

文化財さんぽ　No.15　十一面観音座像（じゅういちめんかんのんざぞう）

十一面観音座像は、もともと、長谷恵光院（南部町）にありましたが、昭和４年（1929）に観福寺に移されました。この時、仏像の解体修復が行われ、内部の喉部分に墨で書かれた「王性覚天授弐丙辰八月七日仏子幸慶」の文字が発見されました。このことから、この仏像は、南北朝時代の「天授二年（1376)」に「幸慶」という仏師によって造られたことが分かりました。

なお、「天授」とは、南朝が使っていた年号です。また、作者の銘が確認される仏像としては、県内で最も古いものとなります。

十一面観音座像に付く十一の顔は、救いを求める人びとを見逃さないよう、全ての方角を向いています。

■青森県重要文化財（指定年月日：昭和 56 年 4 月 18 日）
■所在地：同心町熊ノ林 6-2（観福寺）
■種　別：彫刻（寄木造り）　■高　さ：約 150cm

総合型地域スポーツクラブ
さんのへスポーツクラブ Enjoy

●パソコンクラフトサークル
毎週火曜（19時～20時30分）
会場：ジョイワーク三戸
クラブ会員限定、受講無料

●パソコン教室（会員問わず個別指導）
毎週金曜※3日、24日除く（18時～20時）
会場：ジョイワーク三戸
料金：30分500円（会員以外750円）
※1時間の場合、料金2倍

11月のサークルスケジュール

種　目	日　時	場　所
ラージボール卓球	13日、16日、20日、27日、30日（10時30分～12時）	ジョイワーク三戸
ラージ＆卓球	8日、10日、15日、22日、29日（19時30分～21時）	
卓球フォローアップ教室（中学生対象） 会員月額1,500円、会員以外3,000円	毎週月曜※20日除く（18時30分～20時30分）	
ヒップホップダンス教室 会員月額1,000円、会員以外2,000円	毎週火曜（19時～20時30分）	
ストレッチ教室	10日（10時30分～12時）	
ヨガ教室	12日（10時30分～12時）	
貯筋体力づくり教室	毎週水曜※15日除く（10時30分～12時）	ふくじゅそう ※8日はジョイワーク三戸
バスケットボール	毎週水曜※1日除く（16時15分～17時45分）	町民体育館
ネオホッケー	16日、30日（18時30分～21時）	
バドミントン	4日（19時～20時30分）	アップルドーム

※「教室」は参加料が必要（クラブ会員500円、一般1,000円）

お知らせ

クラブ会員募集中

クラブ会員を募集しています。詳しくはお問い合わせください。
見学も大歓迎です。興味がある人は、ぜひお越しください。

スポーツ以外の指導者も募集中！

料理・手芸・伝統舞踊・英会話・レクダンスなどの指導をしていただける人を募集中です。
あなたの特技を生かして、ぜひたくさんの人に伝えてみませんか？

問い合わせ先
さんのへスポーツクラブEnjoyクラブハウス（ジョイワーク三戸内）
TEL・FAX　22-2503
HPアドレス　http://ssce.web.fc2.com/index.html
E メール　s.sports-club.enjoy@bell.ocn.ne.jp

会員募集中

スポーツくじ toto BIG
私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。

まちの楽校だより

11月達人・イベントスケジュール

4日	土	・おし花（中村陵子）
6日	月	・茶道・華道（細野眞智子） ・手芸教室（本間宏子）
8日	水	・串もち、豆腐田楽（サンフレッシュ） ・しな絵描き（G.O ドリンカー） ・動物占い（米内口智己子） ・骨密度測定（三戸町役場健康推進課）
13日	月	・手芸教室（本間宏子）
15日	水	・コーヒー教室（梅田佐都子）
18日	土	・100縁勝店街 ・十割そば（佐藤幸夫） ・串もち、豆腐田楽（サンフレッシュ） ・木工（千葉重雄） ・パワーストーン（山本）
20日	月	・茶道・華道（細野眞智子） ・手芸教室（本間宏子）
25日	土	・三戸町農林商工まつりに出店
26日	日	
28日	火	・串もち、豆腐田楽（サンフレッシュ）

囲碁開催日

どなたでも大歓迎です。囲碁で頭の体操、友達づくりをしましょう！
■日時 2日（大会）、9日、16日、22日、30日 9時30分～15時

詐欺被害にあわないためのおまわりさんの講話

●みんなでオレオレ詐欺を防ぎましょう。
■日時 11月28日（火）10:30～11:30
■講師 三戸警察署員

コーヒー教室

●おいしいコーヒーの淹れ方を伝授します。
●興味がある人はお問い合わせください。
■講師 梅田 佐都子

ぞうきん作りボランティア募集中

ぞうきん作りのボランティアを6名募集します。楽しくおしゃべりしながら、ぞうきん作りのお手伝いお願いします！
■日にち 毎週月曜日

【まちの楽校】☎23-5415　FAX：23-0118
ホームページ　http://38machigaku.whdno.com/

達人工房開催時間：10時～15時
11月の休校日：3日、4日、5日、19日、23日

情報掲示板

税金 税務課夜間窓口をご利用ください

問 三戸町役場 税務課 ☎ 20-1118

日中に役場に来ることが困難な人のために、納税相談・収納窓口を平日午後７時まで延長していますので、ご利用ください。

■日時　11 月 27 日（月）～ 30 日（木）
午後５時～午後７時

■場所　三戸町役場１階　税務課

便利な振替納税をしましょう

町税は口座振替（通帳自動引落し）ができます。ご希望の方は役場税務課、または各金融機関窓口へお問い合わせください。（通帳とお届けの印鑑が必要です。）

納期を過ぎると金融機関では納税できません

納期限を過ぎた町税は、役場会計課窓口で納めなければなりません。また、法令により督促手数料、延滞金が課せられる場合がありますので、納期限を守って納税しましょう。

11 月 30 日（木）は固定資産税４期、国民健康保険税５期の納期限です。期限内に納めましょう。

町税未納者に電話で納付の呼びかけをします

三戸町は、青森県が開設した「青森県市町村税納付コールセンター」に県内 13 市町村と合同で参加しています。

町税の納期限が過ぎても納付の確認が取れない人に、「青森県市町村税納付コールセンター」のオペレーターが電話で納付の呼びかけを行います。

不審な電話にご注意ください

（青森県市町村税納付コールセンター ☎ 0120-01-7670）

コールセンターでは、必ず「青森県市町村税コールセンター○○です」と名乗り、納期限が過ぎていることをお知らせします。

また、コールセンターが口座番号を指定して振り込みを求めることや、現金自動預払機（ATM）による振り込み操作を指示するようなことはありません。

不審な電話などがありましたら、三戸町役場税務課までご連絡ください。

講習 排水設備工事業者の皆さんへ

問 三戸町役場 建設課 ☎ 20-1154
青森県下水道協会 ☎ 017-761-4838

排水設備工事業者として、町の指定を受けるためには、（社）日本下水道協会青森県支部が認定する「排水設備工事責任技術者」と「排水設備工事配管工」の資格が必要です。指定を受けようと考えている人は資格の取得、更新をお願いします。

■申込受付期間　11 月９日（木）～ 11 月 30 日（木）

※配管工認定講習申込書は 11 月９日（木）から役場建設課で配布します。

各種更新の申込みは青森県下水道協会事務局まで会問い合わせ下さい。

■八戸会場スケジュール

	日　時	受講手数料（別途振込手数料）
配管工認定講習	1 月 23 日 10:30 ～	7,000 円

※青森、弘前でも開催。詳しくは、お問い合わせください。

支援 木造住宅の耐震診断を支援

問 三戸町役場 建設課 ☎ 20-1154

町は、耐震診断員による木造住宅の耐震診断の支援事業を行います。詳しくはお問い合わせください。

■対象住宅

町内にあり、以下のすべてに該当するもの
①昭和 56 年５月 31 日以前に建築された
②在来軸組構法または伝統的工法により建築された木造住宅で、地上階数が２以下
③一戸建て専用住宅または併用住宅（延べ床面積の２分の１以上が住宅で、住宅以外の床面積が 50㎡以下）
④現在、居住している
⑤建築基準法に違反していない
⑥過去に同じ制度により耐震診断を受けていない

■診断個人負担額

延べ床面積	診断費総額	個人負担額
200㎡以下	118,000 円	8,000 円
200㎡～ 250㎡以下	135,000 円	25,000 円
250㎡～ 300㎡以下	152,000 円	42,000 円
300㎡～ 350㎡以下	169,000 円	59,000 円
350㎡～ 400㎡以下	186,000 円	76,000 円

■申込締切　12 月 28 日（木）５件募集

■申込方法　申請書に必要書類を添えて三戸町役場建設課へ提出

木造住宅の耐震改修を支援

町は、耐震改修工事などを行う人に補助金を交付します。詳しくはお問い合わせください。

■対象工事　耐震改修工事または建て替え工事

■対象住宅

現に住居としている町内の住宅で、以下の全てに該当するもの

・木造一戸建て
・三戸町木造住宅耐震診断支援事業（上記）による耐震診断で「倒壊の可能性がある」と診断された
・耐震診断以降、増改築などがされていない

■補助対象者　次の要件に該当する人
・対象住宅の所有者、またはその親族で、住宅に住んでいる人、または住む予定の人
・町税を滞納していない
・過去に同じ制度により耐震改修を実施していない
・過去に公的補助金事業を利用して耐震改修を実施していない

■補助金額
（工事費＋設計費＋現場管理費）× 23%
※上限は 82 万２千円

■申込締切　12 月 28 日（木）１件募集

■申込方法　申請書に必要書類を添えて三戸町役場建設課へ提出

ごみ 使用済み小型家電を回収しています

問 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

使用済み小型家電の回収を行っています。小型家電には有用な金属が含まれています。ごみ減量と資源化のため、協力をお願いします。

■回収品目一例

電話機、携帯電話、スマートフォン、DVD レコーダー・プレイヤー、ラジオ、ヘッドホン、プリンター、デジタルカメラ、ビデオカメラ、ヘアドライヤー、電気かみそり、電子辞書、電卓など

※家庭で使用されたもので、縦 15cm ×横 30cm の投入口に入るもの

回収ボックス

■回収ボックス設置場所

三戸町役場、中央公民館、
斗川支所、猿辺支所

■注意事項

・個人情報が記録されているものは記録内容を消去してください。
・電池や蛍光管などは対象外です。
・壊れているものでも回収します。

回収された小型家電に含まれるリサイクル材は、2020 年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルを作るために活用されます。

お知らせ 人権擁護委員の再任

問 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

10 月 1 日付けで、工藤稔さんと根立朋子さんが三戸町人権擁護委員に再任されました。これからも町民の人権を守るために、人権相談や人権啓発活動を行っていきます。

人権相談は偶数月の第 3 金曜日（12 月のみ 12 月 2 日）に、ふくじゅそうで 13 時から 15 時まで行っています。相談は無料で秘密は守られます。

募集 「生き生き教室」参加者募集

問 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1153

趣味活動や創作活動、レクリエーションなどを通じて、より健康・元気でいるための場を提供します。あなたの健康づくりのために、ぜひ参加してみませんか？

■利用対象者

65 歳以上の高齢者で、運動器、物忘れ、閉じこもりなど生活機能の低下が認められる人が対象です。基本チェックリストでの問診を行い、必要な介護予防の種類を確認させていただきます。

■費用

食事代、材料費実費のほか、傷害保険加入料 1,000 円の自己負担を頂きます。

■日時

毎週月曜日～金曜日 10 時～ 15 時（週 1 回の通所）

■活動場所

ふくじゅそう

支援 高齢者インフルエンザ予防接種助成

問 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1152

■対 象 者

町内に住所があり、次のどちらかに該当する人

① 65 歳以上

② 60～64 歳で、心臓や腎臓または呼吸器の機能に障害を有する人、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害を有する人（身体障害者手帳 1 級と認められる人）

■自己負担額 自己負担額 1,000 円
※生活保護受給者は無料

■助 成 期 間 10 月 2 日（月）から 12 月 21 日（木）までの間に接種した人
※ 1 回の接種に限る

■接 種 申 込 接種方法を各医療機関に確認し、必要な手続き（予約など）をした上で、接種してください。

■助 成 方 法

①町内医療機関・町外契約医療機関で接種した場合
→医療機関で 1,000 円を支払う

町内医療機関：勝山小児科医院、三戸中央病院、田島医院、ほほえみ三戸（利用者に限る）
町外契約医療機関：田子診療所、宍倉医院、福原胃腸科外科医院（全て田子町）

②上記医療機関以外で接種した場合
→料金を全額支払った後、1 月 31 日までに、役場健康推進課（保健センター）で手続きをしてください。後日、指定口座に助成金を振り込みます。

※対象者には案内を送付しています。助成期間中に対象年齢に達した接種希望者は、下記へご連絡ください。

お知らせ 青森県最低賃金改正

問 青森労働局労働基準部賃金室☎ 017-734-4114

青森県最低賃金　時間額 738 円（10 月 6 日から）

製造業と小売業の一部には、特定（産業別）最低賃金が定められています。

ホームページ http://aomori-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/

募集 第 25 回県南地区精神保健福祉家族会 心の健康づくり講演会のお知らせ

問 さんのへ家族会事務局（三戸町役場健康推進課）☎ 20-1152

心を楽にして、ストレスに強い心を育てましょう。

■日時 12 月 15 日（金）10 時～ 14 時 15 分

■場所 三戸町民体育館

■内容 講演会「こころの柔軟体操でツラさをほぐす認知行動療法のアプローチ」
（講師 自衛隊三沢病院
心理療法士 大曽根 崇幸 氏）
体験発表、アトラクションなど

■申込 参加を希望される人は 11 月 27 日（月）までに電話でお申込みください。

情報掲示板

募集 認知症サポーター養成講座 受講者募集

問 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1153

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、認知症サポーターを養成します。

認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。

十和田市立中央病院メンタルヘルス科診療部長である竹内淳子医師と、竹内医師が代表を務める「じゅんちゃん一座」をお招きして、医師の講話と寸劇により、認知症の理解を深め、日常の中での対応方法を学びます。

■日時 11月17日（金）18時～19時30分
■場所 介護老人保健施設ほほえみ三戸1階 機能訓練室内
■内容 講演　竹内　淳子　医師（十和田市立中央病院メンタルヘルス科 診療部長）
「笑って！学んで！認知症を理解しよう
－認知症の症状とその対応－」
寸劇　じゅんちゃん一座
「姑ＶＳ嫁 ～絶対おまえが盗ったんだ!!～」

※事前申込は不要です。
参加希望者は、当日会場までお越しください。

イベント ナニャドヤラ廻道ふるさとフェスタ2017

問 八戸地域広域市町村事務組合 ☎ 0178-43-9556

南部地方の食・特産品・伝統芸能が大集合します。

■日時 12月2日（土）、3日（日）10時～16時
■場所 ユートリー（八戸駅となり）
■内容 郷土料理や特産品を使った料理の飲食コーナー、特産品の販売、郷土芸能発表、お買い物スタンプラリーなど

お知らせ 11月は「労働保険適用促進強化月間」

問 労災保険：八戸労働基準監督署　☎ 0178-46-3311
雇用保険：八戸公共職業安定所　☎ 0178-22-8609

労働保険の加入手続きはお済みですか？

労働者を一人でも雇っている事業主（農林業の一部を除く）は、労働保険（労災保険・雇用保険）に加入する義務があります。

支援 母子・父子・寡婦家庭の進学を経済的に支援

問 三八地域県民局 福祉総室福祉調整課☎ 0178-27-5111

平成30年4月に高校・大学などに進学する子どものいる母子・父子・寡婦家庭への修学資金と就学支度資金の貸付を行います。まずは、事前説明にお越しください（要予約）。

■受付期間　11月6日（月）～1月31日（水）

税金 従業員の個人住民税は「特別徴収」が義務づけられています

問 三八地域県民局県税部 ☎ 0178-27-5111
三戸町役場 税務課　☎ 20-1118

所得税の源泉徴収義務がある事業主は、個人住民税（町・村民税と県民税をあわせた地方税のこと）についても事業主が毎月支払う給与から税額を天引きして納めていただく「特別徴収」が義務づけられています。

対象は、前年中に給与の支払いを受け、かつ当年の4月1日において給与の支払いを受けている従業員です。

事業主は、対象となる従業員の分についての「給与支払報告書」を1月末までに提出してくださるようお願いします。

県と町村では、個人住民税の特別徴収制度の周知と徹底に取り組んでおります。事業主の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

イベント 「半都半邑の楽しさ 子育て編」お悩み共有おしゃべり会！

問 プラットフォームあおもり ☎ 017-763-5522

青森県と三戸町など八戸圏域8市町村は「子育て」をテーマにした交流会「半都半邑の楽しさ」を開きます。

地域で子育て支援や仕事との両立に取り組むゲストや、同じ悩みに向き合う仲間と気軽におしゃべりしませんか？参加は無料。保育士さんのサポートもあるので、お子さま連れでも安心です。

■日時 11月11日（土）
10時30分～12時
■場所 バーデハウスふくち 大広間
（南部町苫米地）

【申込用QRコードはこちら】

お知らせ あおもり子育て応援パスポートをお持ちですか？

問 青森県子ども家庭支援センター　☎ 017-732-1011

青森県では子育て家庭などが、買い物などの際に割引などの各種サービスが受けられる「あおもり子育て応援パスポート」を発行します。

多くの企業や店舗に協賛をいただきながら、地域全体で子どもと子育て家庭を応援する気運づくりを促進しています。詳しくは、お問い合わせください。

■対象世帯
18歳未満の子どものいる世帯、妊娠中の人がいる世帯

相談 相談して、性暴力被害

問 青森県青少年・男女共同参画課 ☎ 017-734-9228

レイプや強制わいせつなど、性犯罪・性暴力の被害にあった人やその家族などからの相談をお受けします。性暴力の被害は打ち明けにくいものです。うまく話せなくても大丈夫。一緒に考えましょう。

■警察に相談したい場合

性犯罪被害相談電話全国共通番号「＃ 8103（ハートさん）」

青森県警察の「性犯罪被害 110 番」につながります（24 時間対応）。

■警察に相談したくない場合

あおもり性暴力被害者支援センター「りんごの花ホットライン」☎ 017-777-8349（やさしく）

専門の研修を受けた相談員が対応します。

◇相談受付時間

月・水　10 時～ 21 時

火・木・金　10 時～ 17 時

（年末年始・祝日を除く）

消防 普通救命講習会開催のお知らせ

問 八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部 指令救急課 ☎ 0178-44-4857

■開 催 日 平成 29 年 11 月 9 日（木）、12 月 9 日（土）
平成 30 年 1 月 9 日(火)、2 月 4 日(日)、3 月 8 日(木)

■時　　間 9 時～ 12 時

■会　　場 八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部 4 階

■内　　容 普通救命講習Ⅰ（180 分）
成人を対象とした心肺蘇生法と自動体外式除細動器（AED）の使用方法、大出血時の止血法など

■対 象 者 八戸市、三戸郡各町村、上北郡おいらせ町に居住、通勤または通学されている中学生以上の個人で申し込む人

■申込期限 開催日の 7 日前まで

■注意事項 筆記用具をご持参し、実技をしやすい服装でお願いします。

※事業所単位で受講希望の場合は、最寄りの消防署所にお問い合わせください。

■申し込み先

FAX：0178-46-1171

Mail：kyuukyuu@hachinohe119.jp

編集ノート

9月24日に松原公園で三戸町民大運動会が行われ、大人も子どもも、笑顔で競技に取り組む姿を見ていて、私も競技に参加したくなりました。

1着でゴールテープを切る選手もいれば、2着で悔しい思いをした選手もいたかと思いますが、これも全ていい思い出になることでしょう。

町民みんなが真剣に取り組んだからこそ、笑いもあり、歓声もあがる最高の行事になったと思います。参加者の皆さん、お疲れさまでした。

（今年破れたズボンの数が3着の明戸）

消防 11 月 9 日は「119 番の日」

問 三戸消防署　☎ 22-1140
八戸広域消防本部指令救急課　☎ 0178-44-2135

指令センターを一般公開

119 番通報のポイントと、消防車・救急車が出動するまでのしくみを紹介します。詳しくはお問い合わせください（☎ 0178-44-2135）。

冷静に正しい 119 番通報をすることができれば、災害を最小限に食い止め、命を救うことにつながります。

■日　時　11 月 9 日（木）、12 日（日）10 時～ 16 時

■場　所　八戸広域消防本部指令センター

消防情報案内

消防車のサイレンは「ウーウーカンカンカン」が火災、「ウーウー」はその他の災害です。「0180-991-888」で自動音声案内しています。

※ PHS や一部の携帯、固定・IP 電話からは利用できません。

救急医療情報案内（その日の当番病院を案内）

☎ 0178-24-3999

緊急通報ファックス 119・メール 119

言葉や耳の不自由な人からのファックスによる緊急通報は、局番なしの「119」番で受け付けます。消防本部ホームページに「緊急通報ファックス送信用紙」を掲載しています。

電話通報が困難な人からは、電子メールによる緊急通報を受け付けます。利用するには登録が必要です。消防本部ホームページに「ご利用案内」を掲載しています。詳しくはお問い合わせください。

消防指令センターからのお願い

「消防車のサイレンが聞こえるが、どこで何が起きたの？」「今日の当番病院はどこ？」「花火大会は中止？」などという内容の電話が 119 番で寄せられます。

119 番の回線数は決められており、上記のような問い合わせがあると、消防車や救急車を本当に必要とする人の通報がつながらず、出動が遅れる場合があります。緊急性がある時のみ通報してください。

また、救急車を要請した人の中には「近所迷惑になるので、サイレンを鳴らさないで来て」と言う人がいます。救急車は道路交通法に従い、安全・迅速に走行するために、サイレンを鳴らしています。ご理解ください。

募集 八戸農好会新規会員募集中

問 三八地域県民局農業普及振興室 ☎ 0178-27-4444
同局農業普及振興室分室　☎ 0179-23-3264

八戸農好会では、新規会員を募集しています。野菜や果樹などの栽培技術や知識を深めるためのほ場巡回や県内視察、親睦を深めるための交流会などを実施しています。

農業に興味を持っている人なら、誰でも加入できますので、まずはご連絡ください。

三戸町農林商工まつり

日時　11月25日(土)・26日(日)　午前9時～午後4時

場所　アップルドーム

三戸町秋の大収穫祭!!
みんなで遊びにきてね!

買い物券入りの餅まき
(各日2回開催)

三戸町産のリンゴ即売会

マグロの解体ショー・即売会（25日のみ）

- 来場者無料プレゼント
- さんのへ農業小学校の農作物販売（25日のみ）
- お米や商品券が当たる大抽選会
- 県内外の市町村の特産品も販売

【お問い合わせ先】三戸町役場農林課　☎20-1155　　三戸町商工会　☎22-2131

キラキラスマイル No.21

治安の維持・向上に努めます！

大橋　泰河（たいが）さん（22歳）
三戸警察署

☆自己紹介
警察官になって5年目で、4月から三戸警察署に勤務しています。八戸市出身です。

☆仕事内容
管内をパトロールし、職務質問や交通取り締まりなどを通じて、犯罪や交通事故・違反の未然防止に努めています。

☆仕事で心がけていること
常に相手の立場になって話を聞き、対応することです。
「ありがとう」と感謝の言葉を頂いたとき、やりがいを一番感じます。

☆町の好きなところ
人の温かさと、豊かな自然がとても魅力的で気に入っています。
自然豊かな三戸町に勤務となったので、自然を満喫できる趣味（釣り、登山など）を見つけたいです。

☆町に望むこと
高齢者が多いので、高齢運転者による事故、振り込め詐欺などを未然に防ぐためにも、高齢者に対しての積極的な声かけや広報をお願いします。

☆町の人にメッセージ
皆さんに安心・安全を感じて生活してもらえるよう、誠心誠意努力します。治安の維持・向上、豊かなまちづくりを成し遂げるための架け橋となれるよう頑張ります。

広報さんのへ第675号　編集・発行　三戸町役場まちづくり推進課　青森県三戸郡三戸町大字在府小路町43番地　TEL 0179(20)1111　FAX 0179(20)1102　この広報誌は再生紙を利用しています。